

平成 21 年度～23 年度 習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

事業名	No.42 都市計画道路 3・4・4 号線/3・4・11 号線整備事業			担当課	市街地整備課			予算費目名	款	項	目
								08	03	02	
事業概要 及び目的	都市計画道路 3・4・4 号線及び 3・4・11 号線を連結整備することにより、京成大久保駅と JR 幕張本郷駅を結ぶ道路網を形成し、歩行者の安全確保、地域防災機能の確保、生活環境を向上させることを目的とする。 3・4・4 号線 L=356m、W=18m 3・4・11 号線 L=874m、W=16m			成果指標	①事業用地取得面積	年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
					②道路整備延長	予算額 (単位: 円)	347,546,000	324,436,000	181,529,000	83,303,000	
					計画値	①13,998 m <sup>2</sup>	決算額 (単位: 円)	208,844,896	277,466,292	143,217,466	
事業の 位置づけ	章 3	安全で安心な暮らしができるまち		★左記施策(号)との結び付き 都市の骨格を形成する都市計画道路の整備により道路網整備の推進が図られる。	従事職員数	4	4	4			
	節 3	快適な生活環境の創造			従事延べ日数	156	156	156			
	項 1	都市基盤の整備・充実			民間活力の導入	現状は? : <input type="checkbox"/> 実現している <input type="checkbox"/> 将来可能性はある <input type="checkbox"/> 将来困難だが可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし					
	号 1	道路網整備の推進				相手は? : <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業・学校等 形態は? :					

2. 進捗状況

				平成 21 年 7 月 21 日記入					平成 22 年 5 月 28 日記入					平成 23 年 4 月 20 日記入
年度	21 年度評価 (20 年度実施した事項についての評価)				22 年度評価 (21 年度実施した事項についての評価)				23 年度評価 (22 年度実施した事項についての評価)					
実施計画上の予定	設計・整備	実施計画の予定 年度終了後	設計・整備	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	設計・整備	実施計画の予定 年度終了後	設計・整備	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	設計・整備	実施計画の予定 年度終了後	設計・整備	★継続している事項、 未着手事項がある理由
完了した事項	・橋梁工事 (上部工) ・道路設計業務委託 (上部工)			平成 21 年度以降も引続き、事業を推進するものである。	・道路整備工事 (290m) ・道路設計業務委託 (290m) ・用地買収 (11.45 m <sup>2</sup> )			平成 22 年度以降も引続き、事業を推進するものである。	・道路整備工事 (178m) ・道路設計業務委託 (178m) ・用地買収 (317.42 m <sup>2</sup> )			平成 23 年度以降も引続き、事業を推進するものである。		
継続している 事項	・道路整備工事 (851m) ・道路設計業務委託 (851m) ・用地買収 (1,005.28 m <sup>2</sup> )				・道路整備工事 (561m) ・道路設計業務委託 (561m) ・用地買収 (993.83 m <sup>2</sup> )				・道路整備工事 (383m) ・道路設計業務委託 (383m) ・用地買収 (676.41 m <sup>2</sup> )					
未着手事項	・ ・				・ ・				・ ・					
改善案	今後も引き続き用地交渉を継続し、早期整備完了を目指す。			成果指標	今後も引き続き用地交渉を継続し、早期整備完了を目指す。			成果指標	今後も引き続き用地交渉を継続し、早期整備完了を目指す。			成果指標		
				実績値 ①12,991 m <sup>2</sup> ② 379m	達成率 ① 93% ② 31%			実績値 ①13,003 m <sup>2</sup> ② 669m	達成率 ① 93% ② 54%			実績値 ①13,322 m <sup>2</sup> ② 809m	達成率 ① 95% ② 66%	

3. 今後の方向性

		※課内協議を経て管理職が記入してください。				平成 21 年 7 月 23 日協議実施					平成 22 年 6 月 1 日協議実施					平成 23 年 4 月 22 日協議実施		
今後の方向性	成果の方向性	拡充				○	成果の方向性	拡充				○	成果の方向性	拡充				○
*根拠欄は、なぜその「成果の方向性」を選んだか?なぜその「コストの方向性」をえらんだか?別紙「評価の視点」を参照してください。	現状維持						現状維持						現状維持					
	縮小						縮小						縮小					
	休廃止						休廃止						休廃止					
		休廃止	縮小	現状維持	拡充			休廃止	縮小	現状維持	拡充			休廃止	縮小	現状維持	拡充	
		コストの方向性						コストの方向性						コストの方向性				
		★上記を選択した根拠 2路線は並行して整備を行うことで、内陸部と臨海部を結ぶ広域的な道路網を形成するものであり、速やかに完了に至るべき事業である。						★上記を選択した根拠 2路線は並行して整備を行うことで、内陸部と臨海部を結ぶ広域的な道路網を形成するものであり、速やかに完了に至るべき事業である。						★上記を選択した根拠 2路線は並行して整備を行うことで、内陸部と臨海部を結ぶ広域的な道路網を形成するものであり、事業の進捗状況を見据え、事業費の拡充を要望し早期に完了すべき事業である。				
方向性を実現するため実施すること (改革案)	事業費の集中投入による早期完了を目指す。						事業費の集中投入による早期完了を目指す。						事業費の集中投入による早期完了を目指す。					
前年度改革案の実施状況	□実施 □一部実施 □検討中 ■その他 ★実施以外は具体的に記載してください。集中投入すべき事業費の確保が困難であった。						□実施 □一部実施 □検討中 ■その他 ★実施以外は具体的に記載してください。集中投入すべき事業費の確保が困難であった。						□実施 □一部実施 □検討中 ■その他 ★実施以外は具体的に記載してください。集中投入すべき事業費の確保が困難であった。					